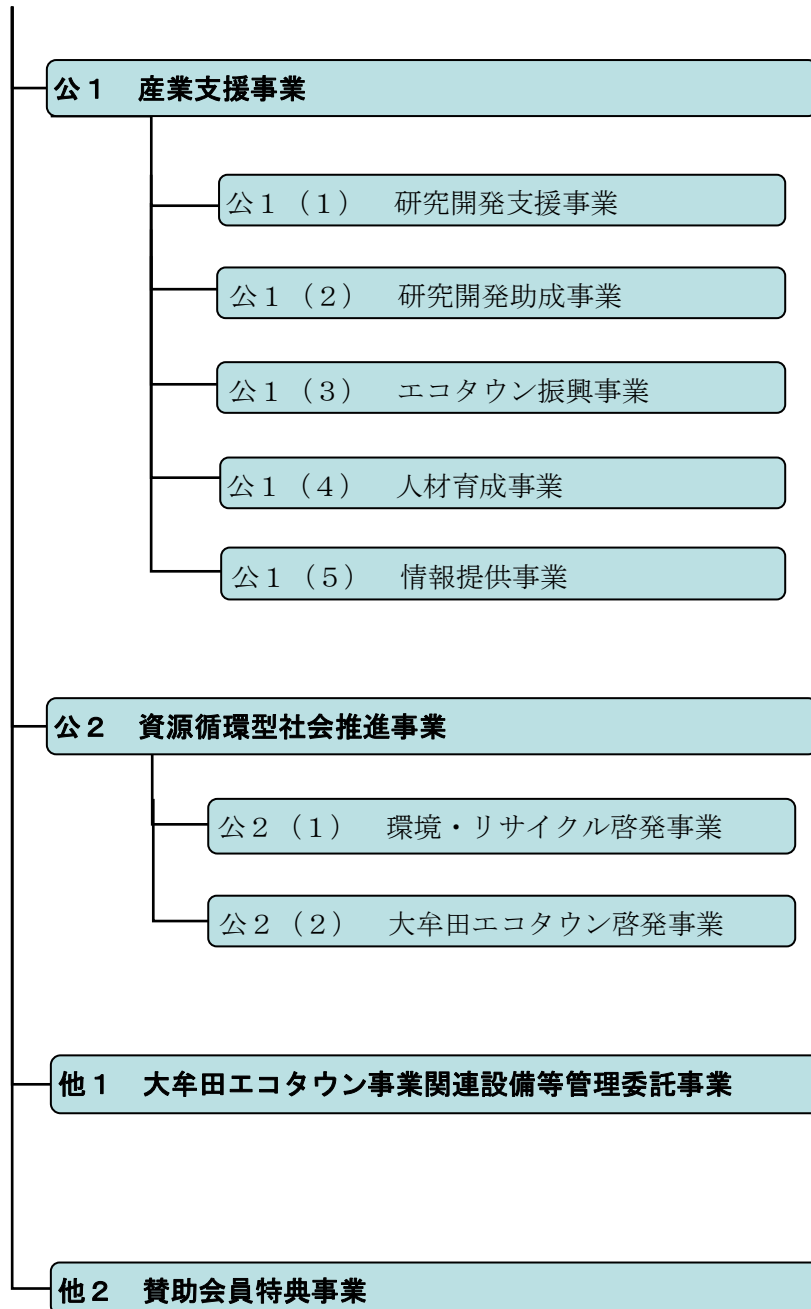


令和4年度事業報告

体系

大牟田市地域活性化センター



事業

令和4年度事業については、新型コロナウイルス感染症の影響により、令和4年度事業計画に掲げる事業の一部の中止をはじめ変更して実施した。

公1 産業支援事業

公1-(1) 研究開発支援事業

①技術アドバイザー支援事業

企業の技術課題解決に向けた相談対応や、新事業展開及び新製品開発等に関する補助制度の紹介や、国・県・市をはじめとした各種補助事業等の採択に向け、申請支援などを行った。

【実施期間】 令和4年4月1日～令和5年3月31日

【配置人員】 技術アドバイザー（2名）

訪問等企業数	相談支援件数	支援概要
172社（延べ）	31件	・技術開発に関する支援 5件 ・補助金申請に関する支援 5件 ・その他相談に関する支援 21件

（参考）補助金申請支援 採択状況概要 ※他のアドバイザー等支援分も含む

- ・大牟田市ものづくり企業技術開発支援助成金（補助上限1件当たり2,000千円）

採択企業	事業概要
大福商事(株)	製品の高効率かつ安定的な生産と労働環境・食品衛生改善を可能とする最新型ミキサーの導入
(株)アルテック九州	厨房向けグリスフィルター用新型アルミ繊維エレメントの開発
合同会社Dent Lab	部分床義歯の維持装置（金属部）の製造工程への3Dプリンター導入による作業時間の短縮及び製品の品質の一定化
大和工業(有)	新型バンドソーマシン導入に伴う生産工程改善及び品質向上

令和4年度採択案件については、順調に事業に取り組まれていることを確認した。

- ・経済産業省 ものづくり・商業・サービス生産性向上支援事業
本年度においては、数件の相談はあったが、申請案件はなかった。
- ・経済産業省 中小企業等事業再構築促進事業
3次申請までに5件の採択をえたが、本年度においては、数件の相談はあったものの申請案件はなかった。

・厚生労働省 業務改善補助金

採択企業	事業概要
江口栄商店	配列機補修事業
株NK 企画	溶接・切断機導入

②産学連携コーディネーター支援事業

新技術、新製品開発のための産学官連携支援等を行った。

【実施期間】 令和4年4月1日～令和5年3月31日

【配置人員】 産学連携コーディネーター（1名）

訪問等企業数	相談支援件数	支援概要
248社（延べ）	25件	<ul style="list-style-type: none"> ・新製品、新技術の開発に関する支援 1件 ・学術研究機関等との連携に関する支援 3件 ・地域内外の企業間連携に関する支援 7件 ・地域の企業からの相談、その他に関する支援 14件

③取引拡大アドバイザー支援事業

受発注情報・製品情報のデータ活用及び関係機関等との連携を図り、取引拡大に係る取引先の紹介・斡旋等を行った。

【実施期間】 令和4年4月1日～令和5年3月31日

【配置人員】 取引拡大アドバイザー（1名）

訪問等企業数	相談支援件数	取引に係る支援概要
158社（延べ）	71件	<ul style="list-style-type: none"> ・成 立 8件 ・継 続 3件 ・不成立 7件

④産学官連環交流会の開催

産学官連環交流会については、会場にて一堂に会して実施していたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、昨年同様インターネット上で聴講できるオンデマンド配信方式で実施(2月10日～3月10日の1か月間)した。

本年度は、福岡大学の産学官連携センターが、実行員会メンバーから外れたが、第20回を迎えることから、20周年記念事業として下記の内容で実施した。

20周年記念事業 おおむた産学官連携交流会

【日 時】 令和5年2月10日（金）～令和5年3月10日（金）[1か月間]

【開 催 方 式】 事前収録した講演等をインターネット上で聴講できるオンデマンド配信

【聴講申込者数】 96名

【概 要】 企業経営における「カーボンニュートラル、脱炭素社会に向けた取組み!!」

[特別講演]

「企業がSDGsに取り組む意義～脱炭素の論点」

講師 SDG パートナーズ有限会社 代表取締役 CEO 田瀬和夫

[基調講演]

「九州地域のカーボンニュートラル推進に向けての取組みと各種支援施策」

講師 九州経済産業局 環境・エネルギー産業担当参事官 仁田純一

[研究シーズ発表]

①「一人ひとりに最適ながん治療をもたらすヘルスイノベーション」

講師 帝京大学 福岡医療学部 診療放射線学科 准教授 亀澤秀美

②「ぬりえでわかる半導体・集積回路 ～有明高専発！サーキットデザイン教育～」

講師 有明工業高等専門学校 創造工学科 人間・福祉工学科 准教授 石川洋平

公1-(2) 研究開発助成事業

地域企業の振興を目的に、技術開発・研究開発を進める企業の掘り起こしを行い、本活性化センター助成事業を実施した。また、大牟田市が実施する「大牟田市ものづくり企業技術開発支援事業」の広報、審査、進捗確認などの事業運営に対し支援を行った。

(補助上限：技術開発1件当たり1,000千円、調査研究1件当たり500千円)

採択企業	事業概要
(有)大牟田エコクリーン	新しい石膏ボードリサイクル装置の開発（2か年度事業）
有明生コンクリート(株)	高炉スラグ微粉末配合による低炭素コンクリートの開発

(有)大牟田エコクリーンの申請案件については、2か年度事業として採択しており、令和5年度も引き続き支援予定。

公1-(3) エコタウン振興事業

大牟田エコタウンにおける新産業創出のための諸事業を総合的かつ効率的に推進することにより、地域の活性化に資することを目的として、エコタウン振興基金を原資として、技術及び製品の開発や、調査研究、さらにはエコタウン及びその周辺地域の環境保全に資する事業等に対して、補助を行うまたは自ら実施するものである。

令和4年度は、新たにエコタウンに進出が決定した大和工業有限会社の当該用地に公共下水道の敷設工事を実施した。

エコタウンについては、下水道完備として誘致活動を行われてきたが、当該敷地に下水道が接続していなかったため、歩道内の污水管並びに当該敷地内に污水柵を整備した。

公1-(4) 人材育成事業

地域企業や研究者等の技術向上、人材育成等を目的に、大牟田市、大牟田商工会議所と連携し、令和4年度においては、3年度に引き続き、中小企業大学校（直方校）のサテライト・ゼミを誘致するなど、次のセミナー・講座を実施した。

開催日	内 容	参加者
10月13～14日(A) 10月17～18日(B)	ISO9001内部監査員養成講座	44名
10月24～25日(A) 11月 7～ 8日(B)	ISO14001内部監査員養成講座	36名
1月17～18日	品質管理セミナー	21名
1月27～28日 2月15日	サテライト・ゼミ（若手リーダー養成研修）	14名

公1-(5) 情報提供事業

① 「財団だより」の発行

令和3年度に当活性化センターが実施した産業支援事業、資源循環型社会推進事業等の各種事業を取りまとめ、4月に当センターの活動を紹介するため「財団だより」を制作し、地区公民館等の市内公共施設に設置するとともに、企業に向けて情報発信を行った。

② 「元気企業だより」の発行

素晴らしい技術やユニークなアイデア等を持って、地域経済の活性化に向け頑張っている企業5社を採り上げ、1社ごとに当活性化センターホームページに掲載するとともに、市内中学校、高校の先生方を対象に印刷物として配布し情報発信した。

また、本年度に採り上げた5社分を取り纏めた元気企業だより統合版は、「財団だより」とあわせて地区公民館等の市内公共施設に設置するとともに賛助会員企業等に令和5年4月に配布予定（実施済）である。

加えて市内中学3年生、市内高校及び有明工業高等専門学校（専攻科含む）の全生徒・全学生のほか教職員等にも配布予定である。（全生徒・全学生・教職員等配布部数：6,400部）

また、採り上げた5社には、FMたんととの番組に出演（事前取材）頂き、ラジオによる情報発信も行った。

紹介企業	テ ー マ
天龍製鋸 株式会社 大牟田工場	チップソー（丸鋸）を「TENRYU」ブランドで世界中に販売する天龍製鋸(株)!!
株式会社 鉄万	ウエスの国内販売と古着の輸出を手掛ける(株)鉄万!!
田中刃物店	家庭用から職人用まで刃物の販売・研ぎ・修理を60年近く続ける田中刃物店!!
株式会社 三井グループ (バイクショップ三井、ホンダドリーム大牟田)	バイク販売・修理のホンダドリーム大牟田、指定工場完備のバイクショップ三井!!
大牟田運送 株式会社	今年で創業96周年、大牟田の物流をリードする大牟田運送!!

③ホームページ等による情報提供

「環境リサイクルe情報おおむた」、「活性化センターHP」を随時更新し、また、活性化センターが事務局を務める各種協議会等の会員や賛助会員等をメーリングリストとして取り纏め、各種助成金制度の紹介やイベント情報等を提供した。

特に、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う国・県・市の支援事業のメニュー等の紹介に努めた。

公2 資源循環型社会推進事業

公2-(1) 環境・リサイクル啓発事業

本市及び地域産業の未来を担う人材の育成と科学やものづくり等に対する意識高揚を図ることを目的に、夏休み期間中に有明工業高等専門学校への支援、市内企業等と調整を図り開催に向け準備を進めた「おもしろ科学教室」並びに環境部と連携し実施する親子わくわく環境講座については、7月22日に福岡県コロナ特別警報が発令され、エコサンクセンターの貸館業務も停止となり、それぞれの教室は中止した。

公2-(2) 大牟田エコタウン啓発事業

① エコタウンフェアの開催支援

市民を中心として、環境、科学、物づくりに関する教育・啓発と合わせてエコタウン及びエコタウン内事業者の周知を図ることを目的に、大牟田市エコサンクセンター指定管理者事業として、新型コロナウイルス感染症拡大の影響で3年ぶりに「エコタウンフェア 2022～eco Halloween～」として開催された。

他1 大牟田エコタウン事業関連設備等管理事業

大牟田市からエコタウン事業用地内の共益設備維持管理業務を受託し、下水道ポンプや調整池等の適正な維持管理を行った。

対象施設	下水道ポンプ施設、海水取水ポンプ施設、洪水調整池 等
------	----------------------------

他2 賛助会員特典事業

当活性化センターの目的に賛同する法人・団体から年会費1万円を受領し、合計額の60%を公益目的事業、その余を特典事業等に使用することとしている。令和4年度は、1社の脱会があり、賛助会員は81社となり492千円（令和3年度未納者1件×60%：6千円含む）を公益目的事業に活用した。

①公益目的事業

環境リサイクルに関する市民意識の向上、環境にやさしいまちづくりに寄与することを目的に、「公2 資源循環型社会推進事業」ほかに使用した。

②特典事業

・情報提供事業

各種セミナーの開催や研究開発助成の公募情報等をメール配信するとともに、併せて当活性化センターのHP等にて賛助会員（企業）をPRした。

また、例年開催している会員交流会については、新型コロナウイルス感染症拡大に伴い中止した。

・助成事業

①有料研修会等参加費(年間助成上限8,000円/1団体)、または②大牟田市エコサンクセンター会議室利用料等(年間助成上限8,000円/1団体)に対し助成している。令和4年度については、2社3件の申請があり16千円の助成を行った。

管理費（法人会計）

当活性化センター事務を適正かつ円滑に執行した。

事業報告の附属明細書

事業報告の内容を補足する重要な事項に該当するものはない。